



(こども版) としょかんだより No.271

2006年

10月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「ねこのパンやさん」(えほん) ポージー・シモンズ/作 徳間書店



パンやさんではたらいているねこは、いじわるなパンや夫婦ふうふうに一日こきつかわれていました。夜はねずみをつかまえるように言われますが、もうへとへとでつかまえられません。ある夜、ねずみたちが、パンやをやっつける方法を、ねこにもちかけてきました。

「ダンゴムシはだんご好き？」 谷本 雄治/作 文溪堂

生き物が大好きなユウが、ダンゴムシを見つけました。さっそく調査開始！好きなエサやその食べ方、ウンチの様子...

ユウといっしょにダンゴムシを観察かんさつしてみましょう。

ダンゴムシ博士はかせになれますよ！

(ダンゴムシがエビやカニの仲間なかまだって知っていた？)



「おばけ美術館へいらっしゃい」 柏葉 幸子/作 ポプラ社

美術館で館長かんちょうをすることになった五年生のまひる。

おもしろそうだと軽い気持ちで引き受けたのですが、そこにいたのは、アイスを食べながらテレビを見る天使や、子どもを

おどかしてジュースをとりあげる鎧よろいたち。実は絵に描かれたものたちが出歩くおばけ美術館だったのです。



あたらしくはいった本

えほん

「くものニイド」 いたう ひろし / 作 ポプラ社

くものニイドは、くもの巢^{すだいあう}大王とよばれるほどの巢^{すづく}作りの名人。ちょうちょやハエ、トンボやカブトムシ、それにジェット機^きやUFOだってつかまえてしまうほどです。だけど、風だけはつかまえることができませんでした。



ものがたり

「とびきりのおくりもの」 仁科 幸子 / 作 佼成出版社

うさぎのピモとディッキは、ふたりなかよくくらしていました。ある日、ピモが森を出るといいだします。そこで、ディッキはおくりものをさがしに山へ行きますが、道にまよってしまいます。おまけに雨までふってきて、おくりものをみつけるどころではなくなってきました。



わたしはだれでしょう？



おはなしの主人公^{しゅじんこう}あてクイズ

ぼくのたからものは、ふわふわでやわらかいベッド。
えだまめくんやグリーンピースのきょうだい、さやえんどうさん、
ピーナッツくんが、どんなにたのんでもつかわしてあげないよ。
でも、ある日、そんなたいせつなベッドがなくなってしまったんだ。
みんなのベッドをかしてもらったんだけど、どれもあわなくて...。
ぼくのなまえ、もうわかったかな？



(こたえは、さいごのページにのっています)



ものがたり



「両手ばんざいのまねきねこ」

小暮 正夫 / 作

どりむ社

両手をあげて「おいでおいで」のポーズをしているまねきねこ。まわりまわって小学4年生の財部周平たからべしゅうへいくんにナイスキャッチされ、今は、商店街の「たからべ陶器店しやうてんがいのうきてん」でお客さんを招いています。

ないしょですが、このまねきねこ、作られてから百年たっていて、動いたり話すことができるのです。



「とら虎の弟子でし」

ローレンス・イエップ / 作

あすなる書房

えら選ばれし者により、何千年も守られてきた“フェニックスのたまご”。トムのおばあちゃんが、守っていましたが、妖怪ようかいにうば奪われてしまいました。トムはおばあちゃんの弟子だったミスター・フーとともに取り返そうと戦いをいどみます。



ちしきの本

「けいたい電話がよくわかるじてん絵事典」

PHP研究所



いつでも、どこでも使えるとっても便利べんりなけいたい電話。どうして電話が通じるのでしょうか。さまざまな機能きのうについてのしくみや、電話のマナーやトラブルなどについて、イラストを使ってわかりやすく説明せつめいしています。

「どうぶつ動物の寿命じゆみょう」

増井光子 / 作

素朴社

地球上にはたくさんの動物が生きています。けれども、その暮らしについては、まだまだわからないことがあります。

寿命ねんれいや年齢もよくわからないことのひとつ。

この本では、さまざまな動物たちが、どのように生まれ、何年生きて死んでいくかを知ることができます。



名作をよもう！

今月の1さつ



「ふたりのロッテ」 ケストナー / 作 岩波書店



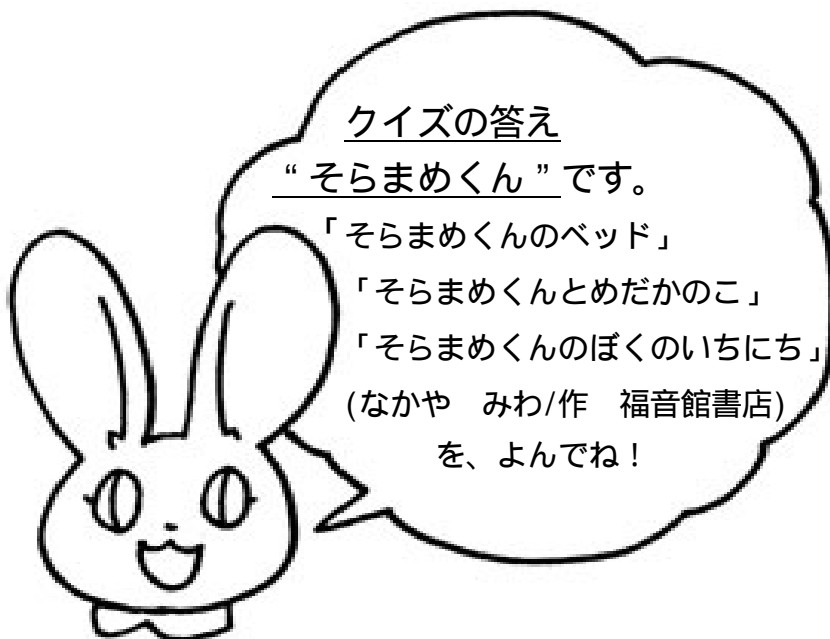
別々に暮らしていたルイーゼとロッテは夏休みの林間学校で偶然に出会い、自分たちが双子だと知ります。活発なルイーゼとおとなしいロッテ。林間学校のあと、そっくりなふたりは、入れ替わることにしました。お父さんとお母さんは、ふたりに気づくでしょうか？

本と 도서관 まめちしき

その5 < 書庫ってなあに？ >



書庫は、本がしまっている部屋のことです。
図書館にはたくさん本があって、全部は本棚に入りません。
そこで、別の部屋に置いてあるのです。ほかにも古い資料や
貴重な本が書庫に大切に保管されています。
申し込めば、書庫の本を見ることができますよ。



クイズの答え

“そらまめくん”です。

「そらまめくんのベッド」

「そらまめくんとめだかのこ」

「そらまめくんのぼくのいちにち」

(なかや みわ / 作 福音館書店)

を、よんでね！



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-72